

《担当者名》○守田 玲菜 r-mori@hoku-iryo-u.ac.jp 高木 由希 伊藤 加奈子

【概要】

既習の知識を活用し、成人期に特徴的な疾患の検査、診断、治療および看護援助について学ぶ。

【学修目標】

1. 成人期に特徴的な疾患と症状のメカニズム、診断と治療について説明できる。
2. 病態や治療の特徴を関連付け、根拠に基づいた看護援助について説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	呼吸器疾患の病態と治療 1	呼吸器系の概要・症候、呼吸不全の病態・治療	守田
2	呼吸器疾患の病態と治療 2	換気障害（COPD、喘息、間質性肺炎）の病態・治療	守田
3	呼吸器疾患の看護	慢性閉塞性肺疾患患者の看護	伊藤
4	消化器疾患の病態と治療 1	消化器の概要、症候	守田
5	消化器疾患の病態と治療 2	食道癌、胃炎、胃十二指腸潰瘍、胃癌の病態・治療	守田
6	消化器疾患の病態と治療 3	大腸癌、炎症性腸疾患の病態・治療	守田
7	消化器疾患の病態と治療 4	閉塞性黄疸、胆石・胆嚢炎、胆道癌、膵炎、膵腫瘍の病態・治療	守田
8	消化器疾患の看護 1	炎症性腸疾患患者の看護	伊藤
9	消化器疾患の看護 2	内科的治療を受ける胆膵疾患患者の看護	高木
10	代謝内分泌系疾患の病態と治療 1	肥満、メタボリックシンドローム、脂質異常症、高尿酸血症の病態・治療、糖尿病の病態	守田
11	代謝内分泌系疾患の病態と治療 2	糖尿病の合併症と糖尿病治療	守田
12	代謝内分泌系疾患の看護	糖尿病患者の看護	高木
13	循環器系疾患の病態と治療 1	循環器系の概要、症候	守田
14	循環器系疾患の病態と治療 2	虚血性心疾患、心外膜炎、心筋症の病態・治療	守田
15	循環器系疾患の看護	内科的治療を受ける虚血性心疾患患者の看護	高木

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験100%

【教科書】

看護のための臨床病態学改訂第5版・浅野嘉延 他・南山堂（病態・疾患学、成人病態と臨床実践 ，でも使用します）
成人看護学 慢性期看護 改訂第3版 南山堂2022（後期 セルフマネジメント支援論でも使用します）

【備考】

Google classroomにてスライドを供覧し、復習用課題や学習課題を提示します。

【学修の準備】

毎回、小テストを行います。予習が望ましいですが、できない場合には必ず授業で触れた部分の教科書を熟読してください（予習復習1時間）。

看護の講義の前には、関連する直前の授業内容を復習して臨んでください。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2: 看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

【実務経験】

守田玲菜（医師）高木由希（看護師）伊藤加奈子（看護師）

【実務経験を活かした教育内容】

病院での医師および看護師としての経験から実践的教育を行う

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している